



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月7日

上場会社名 株式会社 アイネット
 コード番号 9600 URL <https://www.inet.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 坂井 満

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 本社統括 (氏名) 内田 直克

TEL 045-682-0808

定時株主総会開催予定日 2019年6月25日

配当支払開始予定日

2019年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2019年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	27,591	7.7	2,345	12.7	2,347	14.5	1,521	11.2
2018年3月期	25,615	4.1	2,081	4.5	2,051	5.8	1,368	4.1

(注) 包括利益 2019年3月期 1,470百万円 (4.2%) 2018年3月期 1,411百万円 (△0.2%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	95.72	—	10.9	8.6	8.5
2018年3月期	86.06	—	10.4	8.1	8.1

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 ー百万円 2018年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	28,515	14,357	50.3	903.04
2018年3月期	26,007	13,507	51.9	849.55

(参考) 自己資本 2019年3月期 14,357百万円 2018年3月期 13,507百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	3,052	△3,074	17	3,299
2018年3月期	2,937	△1,223	△1,330	3,303

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	19.00	—	19.00	38.00	604	44.2	4.6
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00	635	41.8	4.6
2020年3月期(予想)	—	21.50	—	21.50	43.00		43.0	

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	8.7	2,450	4.4	2,390	1.8	1,590	4.5	100.01

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期	16,242,424 株	2018年3月期	16,242,424 株
② 期末自己株式数	2019年3月期	343,711 株	2018年3月期	343,422 株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	15,898,781 株	2018年3月期	15,899,253 株

(参考)個別業績の概要

2019年3月期の個別業績(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	20,034	2.4	1,882	6.1	1,884	7.5	1,256	6.7
2018年3月期	19,563	4.4	1,774	3.9	1,752	4.9	1,178	2.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期	79.04	—
2018年3月期	74.11	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	26,626	13,358	50.2	840.22
2018年3月期	24,659	12,780	51.8	803.87

(参考) 自己資本 2019年3月期 13,358百万円 2018年3月期 12,780百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(表示方法の変更)	12
(企業結合等関係)	13
(セグメント情報)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表及び主な注記	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善等により、緩やかな回復基調で推移しました。先行きについては、米中貿易摩擦の動向等、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がありますものの、引き続き緩やかに回復していくことが期待されています。

当社グループが属する情報サービス業界では、企業収益が改善するなか、業務の効率化、情報化、人手不足の対応をはじめとしたIT投資需要は増加基調にあります。その中でもクラウドコンピューティングの普及拡大、IoT(モノのインターネット)の推進、ビッグデータやAI(人工知能)の活用拡大など、「デジタルトランスフォーメーション」への取り組みの活発化に伴い、企業の売上拡大や顧客サービス向上を目的とした競争力強化のためのIT投資への関心が一層高まっております。

このような環境下、当社グループは、多様化する顧客ニーズに的確に応え、システム開発需要に対応するとともに、企業の「デジタルトランスフォーメーション」への取り組みに不可欠な、データ基盤となるデータセンターサービスやクラウドサービスの商品力向上に注力してまいりました。

また、事業規模拡大及び提供サービス拡充を目的として、優れた技術やソリューションを有する企業とのアライアンスやM&Aも積極的に進めており、当連結会計年度では、2018年10月に株式会社ソフトウェアコントロールを子会社化しました。同社は、西日本地域に強い事業基盤を有しており、営業・開発・顧客基盤のさらなる拡充とともに、今後様々な相乗効果を見込んでおります。

以上の結果、当連結会計年度の経営成績は売上高27,591百万円(前年同期比7.7%増)、営業利益2,345百万円(同12.7%増)、経常利益2,347百万円(同14.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,521百万円(同11.2%増)となりました。

サービス別売上高は以下のとおりです。

[情報処理サービス]

データセンターを活用したITマネージドサービスやクラウドサービスを中心に新規大型案件を獲得するなど好調に推移したものの、一部顧客におけるBPOサービス見直しに伴う受託量の減少があり、前年並みの10,091百万円(前年同期比0.4%増)となりました。

[システム開発サービス]

石油業向け、流通サービス業向け等のシステム構築が好調に推移したことに加えて、株式会社ソフトウェアコントロールの連結子会社化が寄与し、16,395百万円(同14.3%増)となりました。

[システム機器販売]

システム構築に付随した機器販売等は堅調に推移したものの、前年度にあったガソリンスタンド向けPOS機器販売等大型案件の反動減により、1,104百万円(同9.2%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産残高は、9,997百万円(前連結会計年度末9,535百万円)となり、前連結会計年度末に比べて461百万円増加しました。これは主に、原材料及び貯蔵品の減少(前年同期比93百万円減)等があったものの、受取手形及び売掛金の増加(同538百万円増)等があったことによるものであります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産残高は、18,518百万円(前連結会計年度末16,471百万円)となり、前連結会計年度末に比べて2,046百万円増加しました。これは主に、データセンターの設備増強に伴う有形固定資産の増加(前年同期比1,250百万円増)及び新規連結子会社の取得に伴うのれんの発生(296百万円)等があったことによるものであります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債残高は、7,933百万円(前連結会計年度末6,906百万円)となり、前連結会計年度末に比べて1,026百万円増加しました。これは主に、賞与引当金の増加(前年同期比193百万円増)、短期借入金の増加(同148百万円増)及びその他に含まれる未払金の増加(同445百万円増)等があったことによるものであります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債残高は、6,224百万円(前連結会計年度末5,593百万円)となり、前連結会計年度末に比べて631百万円増加しました。これは主に、リース債務の減少(前年同期比233百万円減)があったものの、長期借入金の増加(同852百万円増)があったことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産残高は、14,357百万円(前連結会計年度末13,507百万円)となり、前連結会計年度末に比べて850百万円増加しました。これは主に、利益剰余金の増加(前年同期比901百万円増)があったことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結キャッシュ・フローは次のとおりであります。

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度と比較して3百万円減少し、当連結会計年度末には3,299百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において営業活動の結果得られた資金は3,052百万円となりました(前連結会計年度は2,937百万円の獲得)。

これは主に、売上債権の増加333百万円(前年同期比304百万円減)及び法人税等の支払791百万円(同305百万円増)等があったものの、税金等調整前当期純利益の計上2,271百万円(同220百万円増)及び減価償却による資金の内部留保1,442百万円(同16百万円減)等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は3,074百万円となりました(前連結会計年度は1,223百万円の使用)。

これは主に、有形固定資産の取得による支出1,949百万円(前年同期比1,609百万円増)、子会社株式の取得による支出809百万円及び無形固定資産の取得による支出349百万円(同142百万円減)等があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度において財務活動の結果得られた資金は17百万円となりました(前連結会計年度は1,330百万円の使用)。

これは主に、長期借入れによる収入3,370百万円(前年同期比470百万円増)があったものの、長期借入金の返済による支出2,434百万円(同711百万円減)、配当金の支払619百万円(同31百万円増)及びリース債務の返済による支出301百万円(同6百万円増)等があったことによるものであります。

なお、当企業グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2018年3月期	2019年3月期
時価ベースの自己資本比率(%)	99.9	73.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	40.9	53.9
債務償還年数(年)	2.3	2.6
自己資本比率(%)	51.9	50.3

(注) 上記指標の計算式は下記のとおりであります。

時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額/総資産
 インタレスト・カバレッジ・レシオ : 営業キャッシュ・フロー/利払い
 債務償還年数 : 有利子負債/営業キャッシュ・フロー
 自己資本比率 : 自己資本/総資産
 決算短信に掲載されている「自己資本比率」と同じ数値であります。

1. いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。
2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数(自己株式を除く)により算出しております。
3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

この先のわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善などが見込まれ、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けた新規需要の盛り上がりも加速し、引き続き国内景気の回復基調が続くことが期待されます。一方で、消費税増税や海外経済の不確実性、地政学リスクによる影響などが懸念されています。

当社グループが属する情報サービス業界では、企業収益が改善するなか、業務の効率化、情報化、人手不足の対応をはじめとしたIT投資需要の増加が引き続き見込まれております。その中でもクラウドコンピューティングの普及拡大、IoT(モノのインターネット)やフィンテックの推進、ビッグデータやAI(人工知能)の活用拡大など、「デジタルトランスフォーメーション」への取り組みのさらなる活発化に伴い、企業の売上拡大や顧客サービス向上を目的とした競争力強化のためのIT投資への関心が一層高まっております。

このような環境の中、当社グループは、企業ニーズを的確に捉え、システム構築、データセンターサービスやクラウドサービス及びビッグデータ、AI、フィンテック等に対する商品・サービス力の向上に注力していくことで、継続的な成長を実現してまいります。

以上のことから、翌連結会計年度(2020年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高30,000百万円(前年同期比8.7%増)、営業利益2,450百万円(同4.4%増)、経常利益2,390百万円(同1.8%増)、親会社株主に帰属する当期純利益1,590百万円(同4.5%増)を予想しております。

なお、業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,303,503	3,299,833
受取手形及び売掛金	5,297,941	5,836,688
商品及び製品	72,891	78,565
仕掛品	85,001	118,862
原材料及び貯蔵品	400,294	306,600
その他	379,285	359,656
貸倒引当金	△3,161	△3,006
流動資産合計	9,535,757	9,997,201
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,717,475	15,190,727
減価償却累計額	△6,192,950	△6,858,811
建物及び構築物(純額)	7,524,525	8,331,916
土地	3,254,109	3,202,109
リース資産	1,419,826	1,380,074
減価償却累計額	△662,354	△820,638
リース資産(純額)	757,471	559,435
建設仮勘定	—	298,059
その他	2,529,986	3,064,205
減価償却累計額	△1,834,082	△1,972,801
その他(純額)	695,903	1,091,404
有形固定資産合計	12,232,009	13,482,925
無形固定資産		
のれん	37,745	311,404
ソフトウェア	880,957	853,473
その他	52,634	53,937
無形固定資産合計	971,337	1,218,815
投資その他の資産		
投資有価証券	1,868,807	2,159,604
退職給付に係る資産	756,540	932,677
繰延税金資産	151,473	153,807
その他	492,331	571,847
貸倒引当金	△1,107	△1,546
投資その他の資産合計	3,268,046	3,816,391
固定資産合計	16,471,393	18,518,132
資産合計	26,007,150	28,515,333

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	977,610	1,075,524
短期借入金	2,181,400	2,329,640
リース債務	297,850	306,033
未払法人税等	485,368	485,664
賞与引当金	653,523	846,555
工事損失引当金	18,054	5,476
その他	2,292,966	2,884,813
流動負債合計	6,906,774	7,933,708
固定負債		
長期借入金	4,619,280	5,471,980
リース債務	568,958	335,381
繰延税金負債	65,337	43,518
退職給付に係る負債	97,727	62,994
資産除去債務	46,943	67,315
その他	195,090	243,266
固定負債合計	5,593,338	6,224,457
負債合計	12,500,112	14,158,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,203,992	3,203,992
資本剰余金	3,274,129	3,274,129
利益剰余金	7,175,179	8,077,012
自己株式	△368,323	△368,789
株主資本合計	13,284,978	14,186,345
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210,572	160,201
退職給付に係る調整累計額	11,486	10,620
その他の包括利益累計額合計	222,059	170,822
純資産合計	13,507,037	14,357,167
負債純資産合計	26,007,150	28,515,333

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	25,615,844	27,591,755
売上原価	19,550,543	21,005,367
売上総利益	6,065,301	6,586,387
販売費及び一般管理費	3,983,996	4,240,430
営業利益	2,081,304	2,345,957
営業外収益		
受取利息	23	899
受取配当金	18,141	27,625
助成金収入	13,110	20,334
投資事業組合運用益	9,374	6,599
その他	23,102	28,125
営業外収益合計	63,751	83,584
営業外費用		
支払利息	72,258	56,128
支払手数料	19,500	24,956
その他	2,290	801
営業外費用合計	94,048	81,886
経常利益	2,051,007	2,347,654
特別損失		
固定資産売却損	-	40,000
投資有価証券売却損	-	11,915
投資有価証券償還損	-	11,687
減損損失	-	10,000
リース解約損	-	1,804
固定資産除却損	2	1,084
特別損失合計	2	76,491
税金等調整前当期純利益	2,051,005	2,271,163
法人税、住民税及び事業税	678,190	739,028
法人税等調整額	4,461	10,244
法人税等合計	682,651	749,273
当期純利益	1,368,353	1,521,889
親会社株主に帰属する当期純利益	1,368,353	1,521,889

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	1,368,353	1,521,889
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,167	△50,371
退職給付に係る調整額	33,196	△866
その他の包括利益合計	43,363	△51,237
包括利益	1,411,717	1,470,652
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,411,717	1,470,652
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,203,992	3,274,129	6,395,104	△367,393	12,505,833
当期変動額					
剰余金の配当			△588,279		△588,279
親会社株主に帰属する当期純利益			1,368,353		1,368,353
自己株式の取得				△929	△929
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	780,074	△929	779,144
当期末残高	3,203,992	3,274,129	7,175,179	△368,323	13,284,978

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	200,405	△21,709	178,696	12,684,529
当期変動額				
剰余金の配当				△588,279
親会社株主に帰属する当期純利益				1,368,353
自己株式の取得				△929
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	10,167	33,196	43,363	43,363
当期変動額合計	10,167	33,196	43,363	822,508
当期末残高	210,572	11,486	222,059	13,507,037

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,203,992	3,274,129	7,175,179	△368,323	13,284,978
当期変動額					
剰余金の配当			△620,056		△620,056
親会社株主に帰属する当期純利益			1,521,889		1,521,889
自己株式の取得				△465	△465
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	901,833	△465	901,367
当期末残高	3,203,992	3,274,129	8,077,012	△368,789	14,186,345

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	210,572	11,486	222,059	13,507,037
当期変動額				
剰余金の配当				△620,056
親会社株主に帰属する当期純利益				1,521,889
自己株式の取得				△465
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△50,371	△866	△51,237	△51,237
当期変動額合計	△50,371	△866	△51,237	850,129
当期末残高	160,201	10,620	170,822	14,357,167

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,051,005	2,271,163
減価償却費	1,459,341	1,442,361
減損損失	—	10,000
のれん償却額	10,294	22,639
貸倒引当金の増減額(△は減少)	549	283
受取利息及び受取配当金	△18,164	△28,525
支払利息	72,258	56,128
売上債権の増減額(△は増加)	△638,466	△333,513
たな卸資産の増減額(△は増加)	87,530	174,439
仕入債務の増減額(△は減少)	122,750	60,582
未払消費税等の増減額(△は減少)	71,766	△26,278
その他	224,359	188,300
小計	3,443,224	3,837,581
利息及び配当金の受取額	18,163	28,524
投資事業組合分配金の受取額	34,050	35,100
利息の支払額	△71,836	△56,640
法人税等の支払額	△486,369	△791,727
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,937,230	3,052,838
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△339,975	△1,949,183
無形固定資産の取得による支出	△207,006	△349,540
投資有価証券の取得による支出	△675,092	△149,432
投資有価証券の売却による収入	—	172,039
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△809,574
その他	△1,888	11,192
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,223,963	△3,074,499
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△200,000	10,000
長期借入れによる収入	2,900,000	3,370,000
長期借入金の返済による支出	△3,145,800	△2,434,760
社債の償還による支出	—	△5,000
リース債務の返済による支出	△295,135	△301,858
自己株式の取得による支出	△929	△465
配当金の支払額	△588,223	△619,925
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,330,088	17,990
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	383,178	△3,670
現金及び現金同等物の期首残高	2,920,325	3,303,503
現金及び現金同等物の期末残高	3,303,503	3,299,833

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」の適用に伴う変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)を当連結会計年度の期首から適用し、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示する方法に変更しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」が286百万円減少し、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」が105百万円増加しております。また、「固定負債」の「繰延税金負債」が180百万円減少しております。

なお、同一納税主体の繰延税金資産と繰延税金負債を相殺して表示しており、変更前と比べて総資産が180百万円減少しております。

(企業結合等関係)

取得による企業結合

当社は、2018年9月21日開催の取締役会において、株式会社ソフトウェアコントロール（以下、「ソフトウェアコントロール」といいます。）の発行済株式の全部を取得し子会社化することについて決議を行い、2018年10月26日付で取得いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 株式会社ソフトウェアコントロール

事業の内容 ネットワーク、オープン系、制御システムの構築等

(2) 企業結合を行った主な理由

当社グループは、情報処理サービス、システム開発サービス、システム機器販売を主たる業務としております。一方、ソフトウェアコントロールはネットワーク、オープン系、制御システムの構築を主要業務とし、情報処理技術を駆使して、コンサルテーションからメンテナンスまで幅広いサービスを提供しています。また、西日本に強い業務基盤を有しております。

当社はソフトウェアコントロールを子会社化することにより一層の営業・開発基盤の拡充及び西日本地域の強化を図ります。ソフトウェアコントロールとは顧客層の重複が殆どなく顧客基盤の拡充が図れること、同じく対象となるシステム開発の重複もなく事業領域の拡充が図れること、および西日本地域での主要拠点として地域的な強化が図れることなど、様々な相乗効果を見込んでおります。

(3) 企業結合日

2018年10月26日（みなし取得日 2018年11月1日）

(4) 企業結合の法的形式

株式取得

(5) 結合後企業の名称

株式会社ソフトウェアコントロール

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものです。

2. 連結財務諸表に含まれている被取得企業の業績の期間

2018年11月1日から2019年3月31日まで

3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 11,000千円

4. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	1,170,000千円
取得原価		1,170,000

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれんの金額

296,299千円

(2) 発生原因

主として今後の事業展開によって期待される将来の超過収益力であります。

(3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

(セグメント情報等)

当社グループは、情報システムの企画・開発から稼働後の運用・保守・メンテナンスまで一貫したサービスを提供しており、単一事業として管理しております。そのため、セグメント情報については記載を省略しております。

(1株当たり情報)

前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)		当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	
1株当たり純資産額	849.55円	1株当たり純資産額	903.04円
1株当たり当期純利益	86.06円	1株当たり当期純利益	95.72円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	1,368,353	1,521,889
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当 期純利益金額(千円)	1,368,353	1,521,889
普通株式の期中平均株式数(千株)	15,899	15,898

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,654,466	2,298,027
受取手形	28,170	9,543
売掛金	3,876,541	3,914,410
商品及び製品	71,828	73,911
仕掛品	77,238	63,303
原材料及び貯蔵品	400,294	306,600
前払費用	227,214	234,687
その他	96,134	68,961
貸倒引当金	△3,026	△2,866
流動資産合計	7,428,862	6,966,579
固定資産		
有形固定資産		
建物	13,276,249	14,604,667
減価償却累計額	△5,909,394	△6,535,312
建物(純額)	7,366,855	8,069,354
構築物	250,393	369,375
減価償却累計額	△159,462	△172,228
構築物(純額)	90,930	197,147
車両運搬具	2,380	2,380
減価償却累計額	△1,621	△1,849
車両運搬具(純額)	758	530
工具、器具及び備品	2,456,311	2,973,667
減価償却累計額	△1,782,427	△1,910,866
工具、器具及び備品(純額)	673,883	1,062,800
土地	3,020,571	2,968,571
リース資産	1,419,826	1,380,074
減価償却累計額	△662,354	△820,638
リース資産(純額)	757,471	559,435
建設仮勘定	—	298,059
有形固定資産合計	11,910,470	13,155,900
無形固定資産		
電話加入権	44,878	44,878
ソフトウェア	746,232	567,874
ソフトウェア仮勘定	25,550	140,748
無形固定資産合計	816,661	753,501
投資その他の資産		
投資有価証券	1,794,070	1,824,354
関係会社株式	1,661,782	2,842,782
出資金	1,302	1,302
破産更生債権等	257	696
長期前払費用	111,910	106,958
前払年金費用	651,355	696,395
敷金及び保証金	227,468	227,590
会員権	30,700	30,700
その他	25,487	21,456
貸倒引当金	△1,107	△1,546
投資その他の資産合計	4,503,226	5,750,688
固定資産合計	17,230,358	19,660,090
資産合計	24,659,221	26,626,670

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	741,258	760,732
1年内返済予定の長期借入金	2,181,400	2,281,440
リース債務	297,850	306,033
未払金	529,854	981,399
未払法人税等	417,191	330,396
未払消費税等	209,535	78,537
未払費用	245,861	258,353
前受金	188,187	162,044
預り金	33,563	32,529
関係会社預り金	400,000	700,000
仮受金	755,808	893,823
賞与引当金	382,856	414,458
工事損失引当金	17,654	4,036
その他	31,360	32,441
流動負債合計	6,432,383	7,236,226
固定負債		
長期借入金	4,619,280	5,464,980
リース債務	568,958	335,381
繰延税金負債	34,472	21,185
資産除去債務	34,488	35,267
長期未払金	167,754	153,834
長期預り保証金	21,218	21,314
固定負債合計	5,446,172	6,031,964
負債合計	11,878,555	13,268,190
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,203,992	3,203,992
資本剰余金		
資本準備金	801,000	801,000
その他資本剰余金	2,464,785	2,464,785
資本剰余金合計	3,265,785	3,265,785
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	6,475,056	7,111,600
利益剰余金合計	6,475,056	7,111,600
自己株式	△368,323	△368,789
株主資本合計	12,576,511	13,212,589
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	204,153	145,890
評価・換算差額等合計	204,153	145,890
純資産合計	12,780,665	13,358,479
負債純資産合計	24,659,221	26,626,670

(2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高		
情報処理サービス売上高	9,945,640	9,985,098
システム開発サービス売上高	8,456,834	9,001,735
システム機器販売売上高	1,161,144	1,047,278
売上高合計	19,563,619	20,034,112
売上原価		
情報処理サービス売上原価	7,192,476	7,235,834
システム開発サービス売上原価	6,437,791	6,836,194
システム機器販売売上原価	1,021,616	887,158
売上原価合計	14,651,884	14,959,187
売上総利益	4,911,735	5,074,925
販売費及び一般管理費	3,137,215	3,192,490
営業利益	1,774,519	1,882,435
営業外収益		
受取利息	22	14
受取配当金	39,667	46,093
助成金収入	5,000	10,500
投資事業組合運用益	9,374	6,599
その他	18,412	20,813
営業外収益合計	72,476	84,021
営業外費用		
支払利息	72,759	56,250
支払手数料	19,500	24,956
その他	2,290	800
営業外費用合計	94,549	82,007
経常利益	1,752,446	1,884,449
特別損失		
固定資産売却損	—	40,000
減損損失	—	10,000
リース解約損	—	1,804
固定資産除却損	2	1,077
特別損失合計	2	52,882
税引前当期純利益	1,752,444	1,831,567
法人税、住民税及び事業税	578,999	568,137
法人税等調整額	△4,802	6,828
法人税等合計	574,196	574,966
当期純利益	1,178,247	1,256,600

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	3,203,992	801,000	2,464,785	3,265,785	5,885,087	5,885,087	△367,393	11,987,472
当期変動額								
剰余金の配当					△588,279	△588,279		△588,279
当期純利益					1,178,247	1,178,247		1,178,247
自己株式の取得							△929	△929
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	589,968	589,968	△929	589,038
当期末残高	3,203,992	801,000	2,464,785	3,265,785	6,475,056	6,475,056	△368,323	12,576,511

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	192,146	192,146	12,179,618
当期変動額			
剰余金の配当			△588,279
当期純利益			1,178,247
自己株式の取得			△929
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	12,007	12,007	12,007
当期変動額合計	12,007	12,007	601,046
当期末残高	204,153	204,153	12,780,665

当事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金	利益剰余金合計		
					繰越利益剰余金			
当期首残高	3,203,992	801,000	2,464,785	3,265,785	6,475,056	6,475,056	△368,323	12,576,511
当期変動額								
剰余金の配当					△620,056	△620,056		△620,056
当期純利益					1,256,600	1,256,600		1,256,600
自己株式の取得							△465	△465
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	636,544	636,544	△465	636,078
当期末残高	3,203,992	801,000	2,464,785	3,265,785	7,111,600	7,111,600	△368,789	13,212,589

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	204,153	204,153	12,780,665
当期変動額			
剰余金の配当			△620,056
当期純利益			1,256,600
自己株式の取得			△465
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△58,263	△58,263	△58,263
当期変動額合計	△58,263	△58,263	577,814
当期末残高	145,890	145,890	13,358,479